

天文クラブ☆通信

2025年

3月号

★ 2月の例会の報告 ★

- 1 日時 令和7年2月8日(土)18:00～ 月齢 10.0
- 2 場所 愛媛県総合科学博物館ミーティングルーム
- 3 参加者 合計8名
- 4 内容
 - ・ 3月の例会について
 - ・ 第6回天体観望会「木星と冬の星」について(最終確認)
令和7年2月8日(土)19:00～20:30 月齢 10.0
 - ・ 室戸キャンプ「カノープスを見よう！」について(最終確認)
 - ・ その他

☆ 夕方には晴れていたため開催決行しましたが、講座開始頃に雲が空を覆って雪が降ってきました。天文教室中に雪はやんだものの天体が全く見えなかったため、天文教室を1時間に延長し、室内の活動のみで終了しました。鈴木学芸員が星図写真と天文シミュレーションソフトを活用し、季節の星座や天文現象について解説。参加者から多くの質問があり、活気のある講座となりました。

★ 3月の例会についてのお知らせ ★

- 1 日時 令和7年3月22日(土) 18時30分～ 月齢 22.5
- 2 場所 愛媛県総合科学博物館第2研修室
- 3 内容 4月の例会について
令和7年度天文クラブ年間計画について
その他

★ 室戸キャンプ「カノープスを見よう！」について ★

来年度については令和8年2月21日～22日実施で予約を入れています。(仮予約)

- 1 日時：令和7年2月22日(土)～2月23日(日)
- 2 場所：国立室戸青少年自然の家
- 3 内容：「カノープスを含む冬の星座の観察」
- 4 集合：博物館集合10:00(裏の臨時駐車場)
- 5 参加者及び運搬機材：参加者 17名、普通車5台、レンタカーなし
保険に必要なデータ：作成完了→近藤さんへ提出済み
- 6 部屋割り・配車計画について：決定済み→部屋割り再検討

★ その他 ★

1 博物館からのお知らせです。

◆◆プラネタリウム休止のお知らせ◆◆

プラネタリウム棟とエントランス棟を繋ぐ地下通路改修工事に伴い、次の期間、プラネタリウムを休止させていただきます。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご了承くださいませよう、よろしくお願いいたします。

【休止期間】 令和6年12月5日～令和7年3月31日（予定工期）

2 令和7年2月22日(土)～4月6日(日)まで、企画展「宇宙で食べる・宇宙で生きる」を開催します。

“食” “健康” —— いつかくる宇宙での暮らしを目指す研究開発に迫ります。

詳しくは別紙チラシ①②またはホームページをご覧ください。

★ 2月～3月の天文現象 ★ [注: 赤字の時間はすべて博物館(新居浜市)での時間です。]

2月12日(水) 22:53 満月 (スノームーン)

2月15日(土) 08:00 金星が最大光度 (-4.9等、視直径39.2")

2月21日(金) 02:00 下弦

2月27日(木) 20:52 木星が東矩 (おうし座、-2.3等、視直径39.8")

2月28日(金) 09:45 新月

3月5日(水) プレアデス星団の食(月齢5.1) (時間はすべて新居浜市での時間)

22:11 おうし座16番星ケライノー(5.5等)の食(暗縁から潜入、高度22°)

22:24 おうし座19番星タイゲタ(4.3等)の食(暗縁から潜入、高度20°)

22:27 おうし座17番星エレクトラ(3.7等)の食(暗縁から潜入、高度19°)

22:36 おうし座20番星マイア(3.9等)の食(暗縁から潜入、高度17°)

22:46 おうし座21番星アステローペ(5.8等)の食(暗縁から潜入、高度16°)

3月7日(金) 01:32 上弦

3月8日(土) 15:09 水星が東方最大離角 (18.2°、-0.3等、視直径7.3")

3月14日(金) 15:55 満月 (ワームムーン)

3月22日(土) 20:29 下弦

3月24日(月) 04:00 土星の環の消失 (地球から見て環の傾きが0になる) (太陽に近い)

3月29日(土) 19:58 新月 (北大西洋、ヨーロッパなどで部分日食)

“食”“健康”——いつか来る宇宙での暮らしを目指す研究開発に迫ります

宇宙で
食べる

企画展
宇宙で
生きる

2025年

2/22 土 ▶ 4/6 日

会場 愛媛県総合科学博物館 企画展示室

入場料 常設展示観覧券 必要

協力

大塚製薬株式会社、株式会社キシモト、株式会社ロッテ、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA)、佐藤陽太(新居浜工業高等専門学校)、DNP大日本印刷、千葉大学大学院園芸学研究院附属宇宙園芸研究センター、東海大学建築都市学部建築学科十亀研究室、東京理科大学スペースシステム創造研究センター、徳島大学宇宙医学・栄養学研究センター、新居浜市地域包括支援センター、西岡隆葵 (50音順)

写真提供/①②③④⑥ 千葉大学 後藤英司教授
⑤⑦⑧ 東京理科大学 スペースシステム創造研究センター

※写真・イラストは全てイメージです

愛媛県総合科学博物館

愛媛県新居浜市大生院2133-2 TEL 0897-40-4100

開館時間 9:00~17:30 (展示室への入場は、17:00まで)

休館日 月曜日 (祝日及び振替休日)に当たる場合は、その翌日

※ただし毎月第1月曜日は開館、翌火曜日が休館

春休み期間中は休まず開館!

愛媛 科博

<https://www.i-kahaku.jp/>

指定管理者 いよてつ総合企画誌



愛媛県総合科学博物館 **企画展 宇宙で食べる・宇宙で生きる**

当企画展では、宇宙飛行士が食べている実物の宇宙食の展示や、その開発技術および開発エピソードなど食・健康・暮らし といった身近なことから宇宙開発技術に迫ります。



果物を浮かべる油井宇宙飛行士
画像提供: JAXA/NASA

1 地球上と宇宙の環境の違い

地上、ISSの中、月面それぞれの環境を比較し紹介。



宇宙居住イメージ
東京理科大学 スペースシステム創造研究センター



ISSから撮影された日本列島上空
画像提供: JAXA/NASA

2 宇宙で食べる

宇宙食や宇宙日本食の概要、開発時のエピソードや技術的な工夫を紹介。



緑茶と名菓を楽しむ金井宇宙飛行士
画像提供: JAXA/NASA



宇宙日本食
JAXA

市販で購入できる宇宙日本食も紹介!

科博職員の食レポも♪

向井千秋宇宙飛行士が、宇宙での食事や健康管理、生活について、印象に残っていることおよびエピソードを紹介

3 宇宙で元気に暮らすには

宇宙における『健康』をテーマにした事業や研究開発を紹介。



古川宇宙飛行士がISSでPPK体操に挑戦している様子
画像提供: JAXA/NASA



体操の体験も出来る♪

新居浜市の高専生が宇宙に送り出した「PPK体操」を紹介
(びんびんキマリ)

4 宇宙で生きる

宇宙で『暮らす』ことをテーマにした事業や研究開発を紹介。

宇宙建築



スペースコロニー デモンストレーション モジュール
東京理科大学 スペースシステム創造研究センター



宇宙での活躍を期待される「ソガメ折り」

宇宙農業



多段階植物工場のイネ栽培
千葉大学 後藤英司教授

環境・資源循環技術



空気を浄化する装置 AX1
光触媒空気浄化装置
東京理科大学 スペースシステム創造研究センター

5 ぼく・わたしが考える宇宙食&宇宙ライフ



「宇宙でこんな食べ物を食べてみたい」
「宇宙に行けたらこんなことをしてみたい」
皆さんのアイデアや夢を教えてください!
期間内、会場に展示いたします。

ギャラリートーク ミニプレゼント付

担当の学芸員が展示解説します。

開催日 3/16日 22土 29土 4/6日

時間 14:00~14:30 場所 企画展示室

定員 10名 参加費 常設展示観覧券で参加できます
※当日受付・先着順になります。

特別イベント **ooのDeepな世界**

テーマを掘り下げてお話しします

vol.10 テーマ 食品包装

開催日 **3/8土 9日**

場所 常設展示 3階 (サイエンス工房)

時間 11:30~ / 14:00~ (各30分程度)

参加費 常設展示観覧券必要

ワークショップ 宇宙ボール

まるで惑星のようなボールを樹脂粘土でつくります

2/22土 ~ 4/6日 期間中の土日祝

場所 エントランスホール 定員 ①②先着30名

時間 ①10:00~12:00 ②13:00~15:30(受付は終了の30分前まで) 参加費 250円

※写真・イラストは全てイメージです